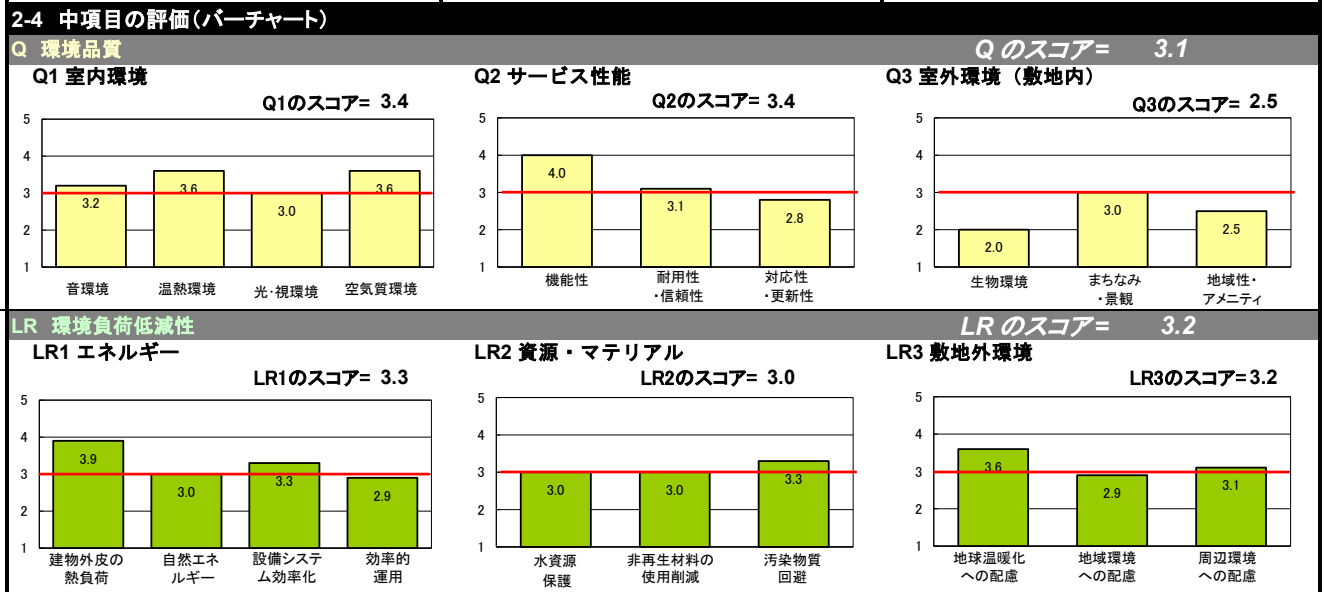
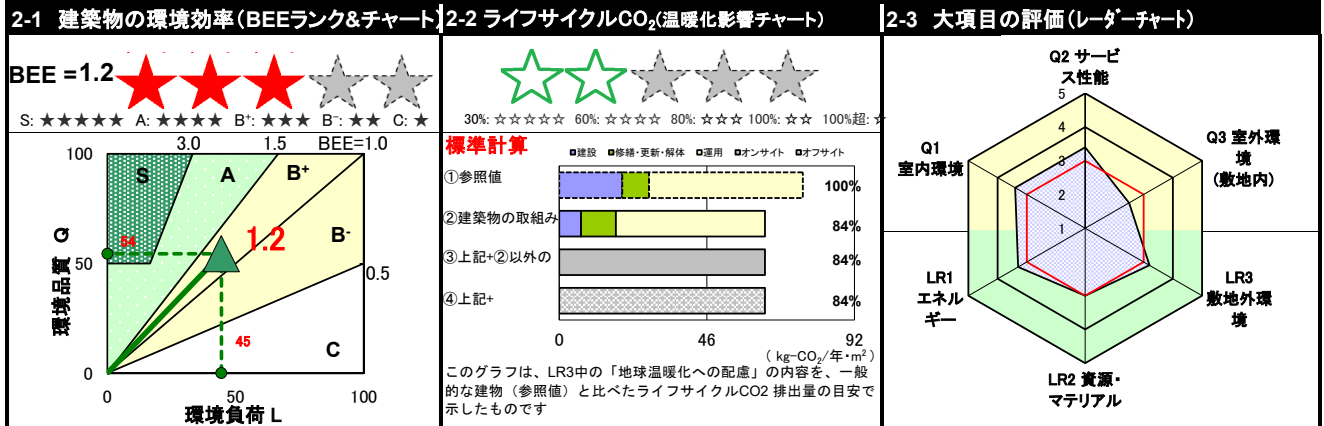




1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パレステージ中山Ⅱ	階数	地上7F
建設地	神奈川県横浜市緑区中山3-198-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年7月 竣工	評価の実施日	2020年5月11日
敷地面積	1,420㎡	作成者	株式会社 アート総合企画 一級建築士事務所
建築面積	648㎡	確認日	2020年5月11日
延床面積	3,945㎡	確認者	株式会社 アート総合企画 一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		その他
総合 敷地西側に計画道路があり、東側に建物を寄せなければならず、周辺に圧迫感を与えないよう、道路側によって、可能な限り植栽を計画した。 外観も周辺に協調するよう茶系の落ち着いた色で計画した。		
Q1 室内環境 断熱等性能等級4、F☆☆☆☆の建材を採用している。	Q2 サービス性能 劣化対策等級3取得予定としている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内を適切に緑化している。
LR1 エネルギー 標準的な配慮を行っている。	LR2 資源・マテリアル LGS下地を採用している。 ノンフロン断熱材を採用している。	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの過半を満たしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>					
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。	建物名称 パレステージ中山Ⅱ				
建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving	重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 1				
■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示) この建物の設計一次エネルギー消費量 <input type="text" value="-"/> %削減 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>一次エネルギー消費量基準</td> <td>適合</td> </tr> <tr> <td>外皮基準</td> <td>対象外</td> </tr> </table> 受付日 2020年5月22日		一次エネルギー消費量基準	適合	外皮基準	対象外
一次エネルギー消費量基準	適合				
外皮基準	対象外				
■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用) ①断熱性能平均4等級 ③BEI=0.96(住宅部分)					
健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community	重点項目への取組(5点満点) 【快適・働きやすさ】 3				
■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境) ⑪F☆☆☆☆の建材を採用 ■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組) ⑫各住戸においてGbitクラスのブロードバンドが可能 ■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)					
防災への配慮 (R) Resilience	重点項目への取組(5点満点) 【防災】 3				
■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性) ⑮劣化対策等級3取得予定 ⑰耐震クラスA					
地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape	重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 2				
■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)					
太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)				

エネルギーマネジメントシステム導入					



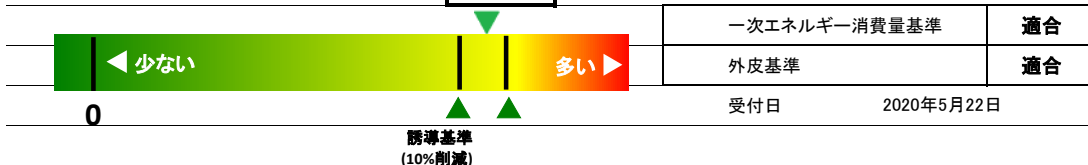
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。 建物名称 **パレステージ中山Ⅱ**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 2**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **4** %削減



受付日 2020年5月22日

■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①断熱性能平均4等級

③BEI=0.96(住宅部分)

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 4**

■室内環境対策 (⑤外皮性能)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当) ※全住戸の断熱性能のレベルの加重平均による

■健康・安心対策 (⑥健康対策 ⑦防犯対策)

⑪F☆☆☆☆の建材を採用

■その他の対策 (⑧自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防災】 3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯劣化対策等級3取得予定

⑰耐震クラスA

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入	
— — —	

CASBEE[®] 横浜 | 評価結果 | 2-018



CASBEE横浜2017年版v.1.7
パレステージ中山Ⅱ

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.7

スコアシート	実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	配慮項目			評価点	重み係数	評価点	重み係数		
		<非住宅>	<集合住宅>						
Q 建築物の環境品質									
Q1 室内環境									
1 音環境									
1.1 騒音									
1.2 遮音									
1.3 吸音									
2 温熱環境									
2.1 室温制御									
2.2 湿度制御									
2.3 空調方式									
3 光・視環境									
3.1 屋光利用									
3.2 グレア対策									
3.3 照度									
3.4 照明制御									
4 空気環境									
4.1 発生源対策									
4.2 換気									
4.3 運用管理									
Q2 サービス性能									
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ									
1.2 心理性・快適性									
1.3 維持管理									
2 耐用性・信頼性									
2.1 耐震・免震									
2.2 部品・部材の耐用年数									
2.4 信頼性									
3 対応性・更新性									
3.1 空間のゆとり									
3.2 荷重のゆとり									
3.3 設備の更新性									

CASBEE 横浜 | 評価結果 | 2-018



CASBEE横浜2017年版v.1.7

パレステージ中山II

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.7

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-			
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-	2.5		
1 生物環境の保全と創出		地域・まちづくり	⑧生物環境の保全と創出	2.0	0.30	-	-	2.0		
2 まちなみ・景観への配慮		地域・まちづくり	⑨まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40	-	-	3.0		
3 地域性・アメニティへの配慮				2.5	0.30	-	-	2.5		
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上	地域・まちづくり	2.0	0.50	-	-			
	3.2	敷地内温熱環境の向上	快適・働きやすさ	3.0	0.50	-	-			
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-	3.2		
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-	3.3		
1 建物外皮の熱負荷抑制		省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制	3.9	0.20	-	-	3.9		
2 自然エネルギー利用		省エネルギー性能	②自然エネルギー利用	3.0	0.10	-	-	3.0		
3 設備システムの高効率化		省エネルギー性能	③設備システムの高効率化	3.3	0.50	-	-	3.3		
4 効率的運用				2.9	0.20	-	-	2.9		
		集合住宅以外の評価		2.0	0.02	-	-			
	4.1	モニタリング	省エネルギー性能	3.0	0.50	-	-			
	4.2	運用管理体制	省エネルギー性能	1.0	0.50	-	-			
		集合住宅の評価		3.0	0.98	-	-			
	4.1	モニタリング	省エネルギー性能	3.0	0.50	-	-			
	4.2	運用管理体制	省エネルギー性能	3.0	0.50	-	-			
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-	3.0		
1 水資源保護				3.0	0.20	-	-	3.0		
	1.1	節水		3.0	0.40	-	-			
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-			
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-			
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-			
2 非再生性資源の使用量削減				3.0	0.60	-	-	3.0		
	2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-			
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-			
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-			
	2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-			
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-			
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		4.0	0.20	-	-			
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.3	0.20	-	-	3.3		
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-			
	3.2	フロン・ハロンの回避		3.5	0.70	-	-			
	1	消火剤		-	-	-	-			
	2	発泡剤(断熱材等)		4.0	0.50	-	-			
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-			
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-	3.2		
1 地球温暖化への配慮				3.6	0.33	-	-	3.6		
2 地域環境への配慮				2.9	0.33	-	-	2.9		
	2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-			
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-			
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.7	0.25	-	-			
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-			
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-			
	3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-			
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-			
3 周辺環境への配慮				3.1	0.33	-	-	3.1		
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-			
	1	騒音		3.0	1.00	-	-			
	2	振動		-	-	-	-			
	3	悪臭		-	-	-	-			
	3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-			
	1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-			
	2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-			
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-			
	3.3	光害の抑制		3.7	0.20	-	-			
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		4.0	0.70	-	-			
	2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-			
上記以外の重点項目						-	-			
<事務用途>						-	-			
知的生産性向上への取組		快適・働きやすさ	⑬知的生産性向上への取組	1.0	-	-	-			
<住宅用途>						-	-			
健康と安心						-	-			
	1	化学汚染物質の対策	健康・安心	⑥健康対策	5.0	-	-			
	2	適切な換気計画	健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-			
	3	結露・カビ対策	健康・安心	⑥健康対策	3.0	-	-			
	4	犯罪に備える(共用部の防犯対策)	健康・安心	⑦防犯対策	3.0	-	-			